

# 図書の窓から

浜田高校図書館  
H30.4.20 発行  
30-1号



浜高の校歌の三番に歌われている「♪緑ほほえむ三階山」。ちょうど今の季節は、三階山の緑が輝いて見えます。そんな三階山が浜高でいちばん美しく見えるスポットは図書館です(たぶん...)。これを見ずに過ごすのはもったいない!ぜひ図書館に来てみてください。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

## 4月から開館時間に変更になりました!

月曜～金曜 8:15～18:00

※閉館時間が30分早くなりました。

※定期試験中や夏休み・冬休み中の開館時間については、別途お知らせします。

## 今年度の図書・研究部のメンバーより

### ご挨拶

みちはら じゅん  
**道原 潤** (1年部、国語科)【図書・研究部長、司書教諭】 ★図書準備室にいます

今年度から図書準備室に席を置くことになりました。私が三十年以上前にこの浜田高校の生徒だった頃、図書館は大好きな場所でした。もちろん勉強をする場所ではなく本を見に行く場所でした。汽車待ちの時間を「じっくり本を読む」のではなく「いろいろな本を見て」過ごしました。新刊図書はもちろんチェックし、古い全集や画本や百科事典など奥に分け入っては手にしていました。今年度も図書館は好きな場所になりそうです。

とよた つとむ  
**豊田 努** (2-2 副担任、地歴・公民科(世界史))【図書・研究副部長】★職員室にいます

大学生のある日、電車のホームで本を読み始め、その内容に引き込まれて気がついたら半日がたっていたことがあります。以後その本の著者は私の生き方の師となり、著書を読みあさることで、自分の生き方の芯ができました。よい出会いは待っているだけでは訪れません。スマホを本に持ち替えて、新たな世界をのぞいてみましょう。

ふくみつ すすむ  
**福満 晋** (1-6 副担任、理科(化学)) ★理数教室にいます

物理・化学・生物・地学・情報・数学・地理の分野のどれか一つを個人で競う「科学オリンピック」、団体のメンバーと一緒に競う「科学の甲子園」、自分の好きな分野の研究を発表する「科学作品展」「高校化学グランドコンテスト」など日本中の高校生と交流し競い合うことのできるコンテストや大会がたくさんあり、参加したい人が誰でも参加できます。興味のある人は理数教室に資料があります。

ふくい みほ  
**福井 美帆** (3-6 正担任、理科(化学)) ★進路室にいます

浜高生だった〇年前、友人とよく図書館に通いました。当時読んでいたのは自然科学コーナーのマニアックな本。多忙な高校生活でしたが、「ネットで調べる」ことがなかった時代、教科書では学べないことを図書館の本から学ぶうちに自分の進路を見つけたように思います。迷ったときには図書館の本がヒントをくれるかもですよ。

やまだ しんたろう  
**山田 伸太郎** (2-3 副担任、数学科) ★職員室にいます

HIRAKU の担当になって3年。この3年でたくさんの本を読みました。ポートフォリオ、地域情報、課題解決型学習、農業、人工知能、ソフトテニス、…。何かを深く知りたいと思ったとき、あたらしい壁にぶつかったとき、それを乗り越える助けをくれるのが私にとっては本です。みなさんの前に壁が立ちはだかったとき、図書館に行くといいですよ。

かきもと しょうこ  
**鍵本 聖子** (1-5 副担任、家庭科) ★職員室にいます

大人用の絵本にはまり早数年。絵本は子どものもの…と思われがちですが、大人が読んでも「なるほど～」と思うことがあります。お気に入り絵本は「しあわせなふくろう」「ルピナスさん～小さなおばあさんの話」です。両方とも自分の生活を今一度振り返るのによい絵本です。ルピナスさんのキャラクターがとても可愛らしいですよ!

かしたに たえ  
**梶谷 妙** (学校司書) ★図書館または図書準備室にいます

浜田高校で3年目の春を迎えました。生徒のみなさんや先生方との距離が近い分、本の話で一緒に盛り上がり、お互いに面白い本を教え合ったりできて、やっぱり学校図書館って面白いな!と改めて感じています。今年度は図書館機能のさらなるレベルアップを目指しますので、どんどん利用してくださいね。

今年度はこの7人で図書館運営+研究活動を行います。

また、各クラスに2名ずついる図書委員が、浜高図書館の大切なスタッフです。  
1年間どうぞよろしくお願いいたします!



【進路に関する本】

🔗**023『あしたから出版社』** 島田潤一郎/著

★ひとりで出版社「夏葉社」を起業した著者が、30歳で起業を思い立った経緯やその後のエピソードを綴る。

**028『進路・将来を考える 中高生のためのブックガイド』** 佐藤理絵/監修
★中高生が進路や将来を考える上で役立つ本をテーマ別に紹介。

**317『公務員をめざす人の本’19年版』**

**318『地方公務員をめざす本’19年版』**

**338『東南アジアで働く』** 横山和子/著
★東南アジアの新興国で活躍する日本人起業家たちを紹介。

**376『大学学科案内』** 学研プラス/編著
★大学の学科選びに役立つガイドブック。全大学の学科を整理し、その学科で何を学ぶのかを解説する。卒業後の進路例も紹介。

**673『ブライダルのお仕事 2019』**
★ブライダルの仕事を目指す人に、その魅力と、業界で働く人たちの思いを伝える本。
**687『グランドスタッフになるには』** 京極祥江/著

★安全で快適な空の旅を地上から支えるグランドスタッフが、最前線で活躍する姿を紹介。適性と心構えから就職の実際までを解説。

【情報】

**007『自分のデータは自分で使う 舞ビッグデータの衝撃』** 酒井崇匡/著

★新しいテクノロジーによって、私たちは膨大な自分の情報=マイビッグデータを手に入れられるようになった。このことが私たちの意識や価値観にどんな変化をもたらすのかを考える。

【読書】

🔗**019『学校図書館の司書が選ぶ小中高生におすすめの本 300』**東京・学校図書館スタンプラリー実行委員会/編著
★本がたくさんありすぎて「何を读んだらいいかわからない」という人のための、ピッタリの一冊が見つかるブックガイド。

🔗**134『となりのカントくん』** 貴成人/著
★4コママンガでカント哲学が学べる一冊。

【社会科学】

**302『世界まちかど地政学』** 藻谷浩介/著
★地理と歴史で読み解く、世界経済がわかる旅行記。

**304『日本再興戦略』** 落合陽一/著
★、テクノロジー、政治、教育、会社・仕事・コミュニティなどの切り口から、この国のグランドデザインを解説。

🔗**304『丘の上のバカ』** 高橋源一郎/著
★公開謝罪、自主規制、空気と暗黙のルール…。それらに屈することのない、自由な人はこの国にもたくさんいる。ほんとうの民主主義とは何か考えるための本。

【法律】

**323『メディアに操作される憲法改正国民投票』** 本間龍/著
★国民投票法の問題点「広告は無制限」の危険性などを解説するとともに、メディア規制の具体案と欧州諸国の規制例、衆参憲法審査会と民放連への要望等を示す。

【マネジメント】

**336『最新コーチングの手法と実践がよ〜くわかる本』**
★相手に特殊なインタビューを行うことによって、人の持つ力や想いをどんどん引き出すコーチングのメソッドを解説。

【労働】

**366『いのちが危ない残業代ゼロ制度』** 森岡孝二/ほか著
★政府が提案している、残業代の支払い義務をなくす「新たな労働時間制度」の狙いはどこにあるのか。労働に関する規制緩和案の危険性をエキスパートたちが検証する。

【児童】

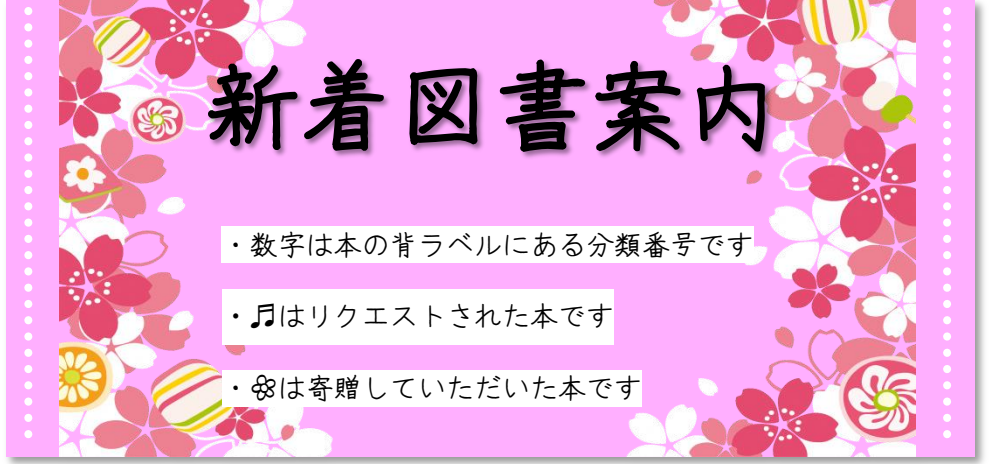
**367『ぼくは 12 歳、路上で暮らしはじめたわけ。』** 国境なき子どもたち/編著
★パキスタン、インド、バングラデシュ、タイ、カンボジアなどの国々でストリートチルドレンとして生きる子どもたちを紹介。

【女性と労働】

🔗**367『後悔しない「産む」×「働く」』** 齊藤英和／著
★仕事も結婚も妊娠も諦めたくない。人生を考えるのに役立つ、結婚・妊娠・出産・育児・仕事についての知識・情報を紹介。

【保育所】

**369『保育園は誰のもの』** 普光院亜紀/著
★子どもにとって最良の保育とは何か。「子どもの権利条約」に立ち戻り、原点から問い直す。



【教育】

**375『情報モラルの授業』** 今度珠美/ほか著
★情報モラル授業実践 10 事例を紹介。授業の展開を、台本、スライドとともに紹介し、コピーして使えるワークシートやアンケートシートを収録。

【文化】

**386『日本の祭り』** 小川秀一/ほか写真
★道祖神祭り、三社祭、長岡まつり大花火大会、阿波おどり、坂越の船祭り、石見神楽…。日本各地の代表的な祭りの中から、美しく迫力のある伝統的な祭り約90を厳選し、その醍醐味を、臨場感あふれる写真で再現した写真集。

【物理】

**427『みんなに知ってほしい超伝導の』**

**寄付金で部活動関連の本を購入しました！**

2・3年生昇降口のすぐそば、時間割黒板の横に、浜田高校の航空写真が飾られていますね。あの写真は社会貢献活動をされている磯谷勝也さんが撮影されたものです。

磯谷さんはこれまで、自然科学部のハッチョウトンボ研究の支援や写真部の指導、生徒会主催のボイストレーニングなど、浜田高校の活動のさまざまな場面でご協力をいただいてきました。

その磯谷さんからこのたび寄付金をいただき、部活動関連の本を購入しました。部活動所属の人はもちろん、興味を持った人は、どんどん利用してくださいね！

☆☆☆☆☆

**743『アニメ・映画のようなワンシーンを写し出す情景写真術』** 田中達也/著
**763『部活で吹奏楽トランペット上達 BOOK』** 佛坂咲千生/監修
**783.1『部活で差がつく!バスケットボール弱点克服マニュアル』** 田渡優/監修
**783.2『「連係力」を極める!バレーボールセッター上達のポイント 50』** 髙宗浩二/著

**783.4『サッカー決定力を高めるシュートドリル』** 南雲伸幸/著
**789『部活で差がつく!勝つ剣道上達のコツ 60』** 所正孝/監修

【都市計画】

🔗**518『小布施まちづくりの奇跡』** 川向正人/著
★伝統に固執することなく、「景観を修復すること」で、懐かしいけど新しい町を作る、小布施流まちづくりを描く。

【ヘッドホン】

🔗**547『あなたのヘッドホンはアーティストの息づかいが聴こえていますか?』** 小林和幸/著
★良質な音質を得たければ、ヘッドホンについての正しい知識が必要。構造やスペック、用途や使用環境などいろいろな視点で、ヘッドホンを説明する。

【靴】

🔗**589『その靴、痛くないですか?』** 西村泰紀/著
★足に合わない靴はおしゃれではないし、健康にもよくないもの。シューフィッターがあなたにふさわしい靴の選び方を紹介。

【手芸】

**594『一生使えるおさいほうの基本』** ミカ&ユカ/著
★毎日の暮らしに役立つおさいほうの基本を、豊富な写真で懇切ていねいに解説。バッグやがま口など、小ものの作り方も詳細な手順写真で紹介。

【広告】

**674『広告をナメたらアカンよ。』** 山本高史/著
★「広告」はどんな役割を果たすべきであり、そして何をもたらすのか。本当はすごい力を持つ広告の世界を語る。

【観光】

**689『外国人が熱狂するクールな田舎の作り方』** 山田拓/著
★地域の課題にインバウンド・ツーリズムで解決を図った戦略ストーリーを紹介。

【芸術】

🔗**708『謎解き錯視傑作 135 選』** ジャンニ・A.サルコーネ/著
★絵の中に隠された人物や動物を探せ！クイズ形式で楽しむ「謎解き」ビジュアルブック。
🔗**725『トリックアート入門』** ステファン・パブスト/著
★飛び出す立体絵画、トリックアート。見ているだけでも楽しいけれど、描けたらもっと楽しいはず。そう思った人にオススメ。

【詩歌】

**911.3『金子兜太×いとうせいこうが選んだ「平和の俳句』** 金子兜太&いとうせいこう/選
★金子兜太といとうせいこうの2人が選んだ「平和」についての俳句集。

【日本の小説】

**913『院長選挙』** 久坂部羊/著
★大学病院の院長が謎の死を遂げた。新しい病院長を選ぶべく、院長選挙が近く開かれることになるが、院長の死に疑問を持った警察が動き出し…。
🔗**913『三度目の殺人』** 是枝裕和/著
★弁護に真実は必要ない。そう信じ、勝利するための法廷戦術を追求してきた弁護士・重盛。しかし、被疑者・三隅は供述を二転三転させる。次第に三隅と被害者の娘の関係が明らかになり…。

**913『青くて痛くて脆い』** 住野よる/著
★僕が、秋好が残した嘘を、本当に変える。それは僕にとって、世間への叛逆を意味していた。まさにタイトルどおりの物語。

**913『東京ロンダリング』**
**913『失踪.com 東京ロンダリング』** 原田ひ香/著
★戻るべき家を失い、事故物件に住むことを仕事にした主人公は、移り住む先々で人と出会い、衝突しながら人生をやり直していく。

**913『盤上の向日葵』** 柚月裕子/著
★山中で発見された白骨死体。現場に残された唯一の手がかりは伝説の名駒だった。4か月後、2人の刑事が竜昇戦の会場に降り立ち…。

【日本のエッセイ】

**914『永遠のおでかけ』** 益田ミリ/著
★「大切な人の死」で知る悲しみと、その悲しみの先にある未来。誰もが自分の人生を生きている。心に沁みるエッセイ。

【外国文学】

**920『魯迅 中国の近代化を問いつけた文学者』** 筑摩書房編集部/著
★旧社会の儒教道徳や「正人君子」を批判し続けた魯迅の人生を辿る。

<p>～* シリーズ新作入りました *～</p> <p>🔗<b>913『よろず古い処陰陽屋開店休業 10』</b> 天野頌子/著</p> <p>🔗<b>913『鬼姫と流れる星々 一鬼夜行』</b> 小松エメル/著</p> <p>🔗<b>913『コンビニたそがれ堂 小鳥の手紙』</b> 村山早紀/著</p>
---